

瓦会小学校・恋瀬小学校 統合再編に係る保護者説明会 要旨

日時 令和3年10月11日（月） 午後7時から午後8時40分

場所 瓦会小学校 体育館

執行部 児島教育長，豊崎部長，吉澤次長，朝賀参事，小沼教育総務課長，
須加野指導室長，小河原副参事，雨貝課長補佐，佐藤主幹

出席者 30名

次第

1. 開会
2. 教育長あいさつ
3. 職員紹介
4. 統合再編計画に係る説明

資料

- ・石岡市立小中学校統合再編計画
 - ・小中学校年度別将来推計（別紙）
 - ・石岡市学校施設個別施設計画
 - ・公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き
 - ・石岡市公共施設等総合管理計画概要版
5. 質疑応答
 6. その他
 7. 閉会

次第に沿って、4. 統合再編計画に係る説明まで行う

(参加者)

今回の統合の狙いは、複式学級の解消なのか、クラス替えが出来る規模の配置なのか。

(事務局)

将来的に複式学級が予想されており、その解消が優先と考えています。

(参加者)

統合後しても単学級が続くが、どのように考えているのか。

(事務局)

小人数でのメリットもあるが、集団学習やグループ活動に制約が生じてしまうといった事も予想されます。様々な考え方に触れ、子どもたちが課題を見つけ解決していくといった過程において、同じ学年の中である程度の集団規模があった方が望ましいと考えます。

(参加者)

第2段階の統合については、時期なども含めて具体的には何も決まっていないのか。

(事務局)

統合再編計画において、複式学級の解消と小中一貫校の設置の後に取り行うといった考えでいます。

(参加者)

小規模同士の統合では結局小規模にしかならない。他の学区の学校へ通っている子どももいる。第2段階の統合を前倒しで行っても良いのではないか。また、何回も統合に振り回されるといったことも無いように、一度立ち止まって計画を見直すといったことも時には必要なのではないだろうか。

(事務局)

ご要望という形でよろしいでしょうか。

(参加者)

令和6年4月に統合の可能性が高いという認識で良いか？

(事務局)

現段階ではあくまでも計画となります。統合検討委員会を立ち上げて、その中で最終的な決定となりますが、ご相談させていただきながら、その前段階として瓦会小学校の保護者・地域で統合するかどうかといった方向性をお示しいただくことも必要になってくるのかなと考えております。

(参加者)

最終的に大規模な統合が計画の中にある。それまで学校を維持していくことにもお金は掛かっていき、将来的には物価も上がっていくのであれば、最初から新しい学校をつくるといった考えはないのか。

(事務局)

新しい学校が建てられて、学校の数が減るとすると、瞬間的には維持費は減りますが、市の財政全体を考えたときに、一回でというのは難しく、順を追って進めてまいりたいと考えております。

(参加者)

統合を理由に学区外の学校を通うことは可能なのか。

(事務局)

そう言った理由では認めておりません。

(参加者)

八郷の運動公園の敷地などを使って新しい学校を建設するといったことは可能なのか。

(事務局)

用地買収の必要がなく、ひとつの案としては考えられるのではないかと思います。

(参加者)

統合のメリットとデメリットを明確に示して欲しい。

(事務局)

複式学級においては、教室の中で異なる学年の授業を展開することになります。やはり、同じ学年で同じ方向を向きながら課題を追求していった方が、深い学びに繋がっていくと考えます。

ひとりひとりに目が届きやすいといった声もありますが、子どもたちが自ら課題を見付

け、解決していくことが求められていくなかでは、ある程度の人数が必要になるかと考えます。

(参加者)

説明や資料が毎回同じだと思う。

(事務局)

統合再編計画については、現段階では特に変更がなされていないため、そのまま使用しております。その他、必要に応じて資料をご用意していきたいと思います。

(参加者)

説明会などを通じて意見が反映されるのであれば、積極的に参加していきたい。

(事務局)

今後、地域の方を対象とした説明会も開催してまいります。

(参加者)

統合する、しないの結論はいつまでに出る見込みなのか。

(事務局)

令和4年の3月までには地区のみなさまから回答をいただきたいと思っております。

(参加者)

もし統合しなくなった場合、八郷の大規模な統合はいつになるのか。

(事務局)

再編計画で示している他の枠組みや小中一貫校が終わった後になり、相応の時間を要します。瓦会小と恋瀬小につきましては、統合に関する意向を毎年伺ってまいりたいと思いません。

(参加者)

恋瀬小との統合がなくなった場合、例えば瓦会小と恋瀬小が柿岡小と統合するといった形も考えられるのか。計画の見直しの可能性はないのか。

(事務局)

柿岡小の施設に全ての児童を受け入れることは難しいかと思われまます。統合先の見直し

などについての要望ということですが、申し訳ございませんが、今この場での返答は出来かねます。

(参加者)

瓦会小と恋瀬小が統合した場合、どれぐらいの費用が見込まれるのか。

(事務局)

スクールバスを用意した場合、想定として1台1,000万円程度。バスの回転場整備などで2,000万円～3,000万円程度は掛かってくるかと思われます。

(参加者)

これまでの意見を聞いていると、大規模の統合を優先した方が良いのではないか。

(事務局)

今の段階では、計画の変更は考えておりません。

(参加者)

これだけ沢山の意見が出てきたので、今後は計画の見直しが必要になってくるのではないか。保護者や地域が不安になる材料を与えてはいけない。市全体で考えていただきたい。

(参加者)

統合した場合、プールの授業はどのようになるのか。

(事務局)

恋瀬小学校は八郷の運動公園のプールを使用しております。継続して行う形になるかと思われま。

(教育部長)

本日は沢山のご意見をありがとうございました。事務局としては再編計画に基づいて、統合の枠組みを進めてまいりたいと考えておりますが、統合先などについても色々なご意見をいただきました。今後の参考とさせていただきますと思います。

(教育長)

本日は基本計画などの説明をさせていただきました。みなさまからいただいた多くの貴重なご意見を、今後の魅力ある学校づくりに役立ててまいりたいと思っております。

新しい学校作りへの議論は一定の期間を要するものとなりますが、学校と保護者、地域住民、行政との合意形成が欠かせないと考えております。学校再編を進めるにあたって生じる様々な課題についても、話し合いを重ねていければと思っております。